RAMシリーズ用モニタの構成機器	製造会社	(株)エイブル
	機器名	9.1型互換モニタ
	機種名	E7091A-R5
	製造番号	ー

A. 対象装置(機種)，対象機器

弊社の9.1型互換モニタE7091A-R5(以下、互換モニタと言う。)に
代替え(交換)可能な対象装置(機種)、対象機器は、下記の通りとなります。

1. 対象装置(機種)

ケー・イー・エム(株)製アッシング装置RAMシリーズ
RAM-200，RAM-250，RAM-6500，RAM-8500，RAM-8500Ⅱ，RAM-61000

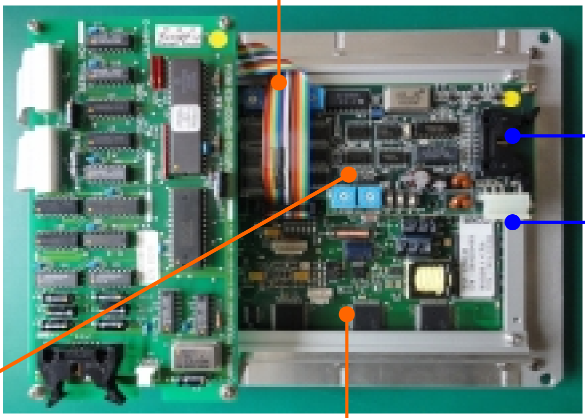
2. 対象機器

2. 項の図1. に示す機器を組み合わせた既存モニタが対象となります。

B. 構成機器

1. 表示部の構成機器

既存のRAMシリーズ用モニタの表示部は、図1. と図2. に示す構成機器にて構成されています。
図1. に示すELモニタと映像ケーブルは、弊社の互換モニタに代替え(交換)した事例です。



映像入力仕様	メーカ	型式
デジタル仕様	富士電機(株)	L640F005
		L640F006
	東ソー(株)	LF-640-001
		LF-640-005
アナログ仕様	富士電機(株)	L640F006A

	メーカ	型式
既存モニタ	富士電機(株)	L640M400C
		L640M400CX
		L640M400CTS05
		L640M400CTS06
	LOHJA Corp	MD640.400-52
		MD640.400-54
	東ソー(株)	LET640.400TS-5 24
互換モニタ	(株)エイブル	E7091A-R5

図1. RGBインターフェース基板，ELモニタ

図2. アクリル板

2.　タッチパネル部の構成機器

既存のRAMシリーズ用モニタのタッチパネル部は、
赤外線センサー（発光素子，受光素子）、を用いたキャロルタッチ社製のキャロルタッチ（製品名）が組み込まれており、
図3．～図5．に示す構成機器にて構成されています。
※タッチパネル部の構成機器は、弊社にて修理対応可能です。　←赤外線センサなど、交換部品の在庫有り！

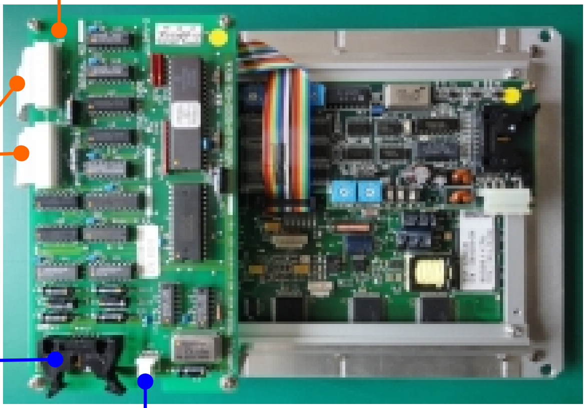


図3.　キャロルタッチ制御基板

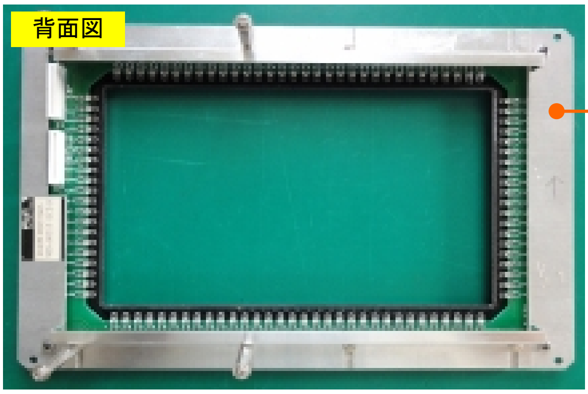


図4.　ベゼル，赤外線センサー基板（背面図）

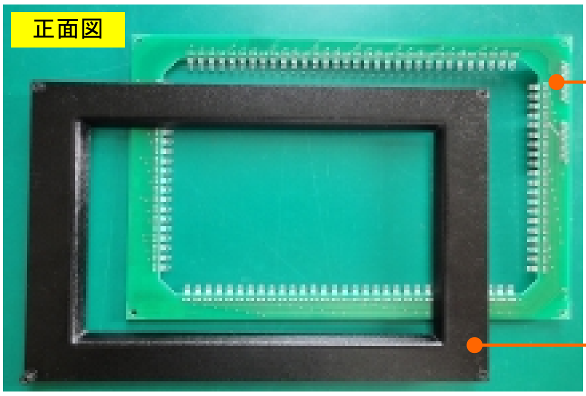


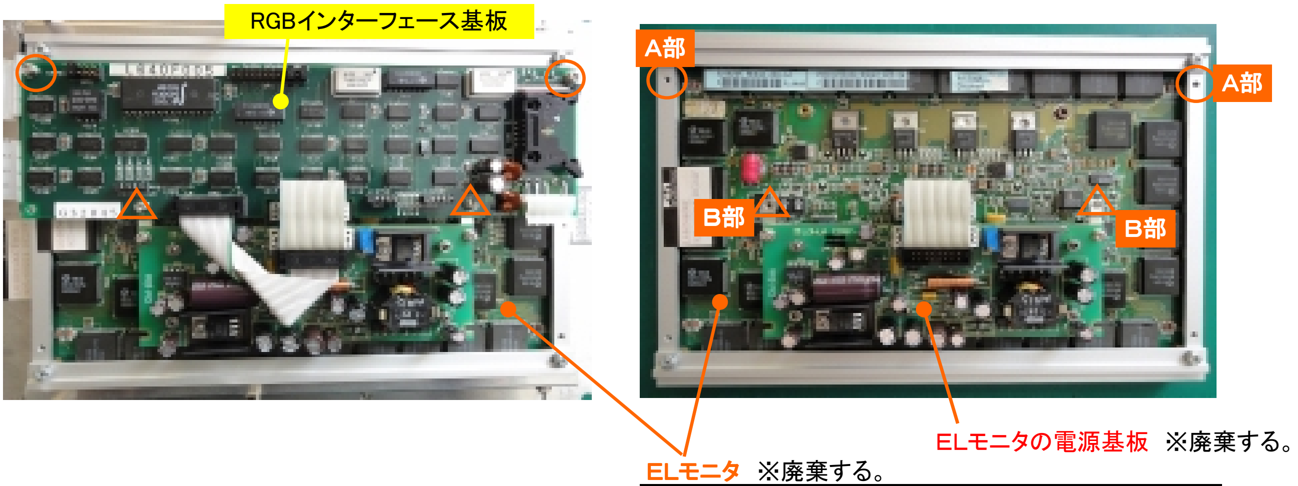
図5.　ベゼル，赤外線センサー基板（正面図）

3.　その他（注意点）

（1）既存のELモニタがLOHJA Corp社製MD640.400シリーズの場合

既存のELモニタが図6. に示すLOHJA Corp社製ELモニタの場合（表の型式を参照のこと。）、
RGBインターフェース基板は、図6. に示す**A部**のアルミフレームと**B部**の電源基板の4ヶ所にて固定されています。

ただ、弊社の互換モニタに代替え（交換）の際は、
互換モニタには図6に示す**B部**に相当する固定部は無く、RGBインターフェース基板を固定することが出来ません。



	メーカ	型式
既存モニタ	LOHJA Corp	MD640.400-52 MD640.400-54

図6.　LOHJA Corp社製ELモニタの構成図（背面図）

上記の対応策は、
他のELモニタに使われている図7. に示す**C部**のRGBインターフェース基板の取り付けステー（左右1個、計2個）を使い、
RGBインターフェース基板を図7. に示す**D部**のアルミフレームに固定すれば解決できます。
その対応策を施した事例は、図8. に示す写真をご確認ください。

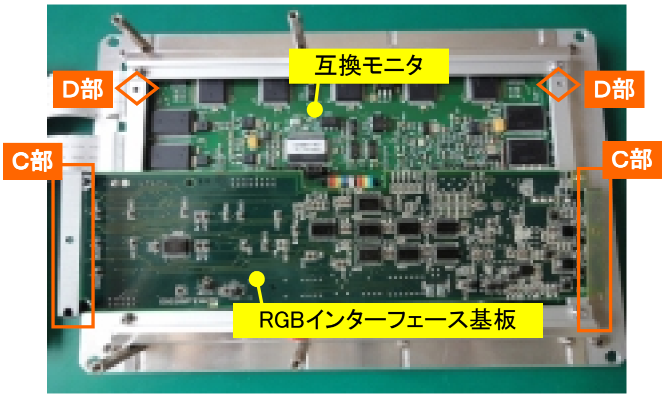


図7.　RGBインターフェース基板の取り付けステー

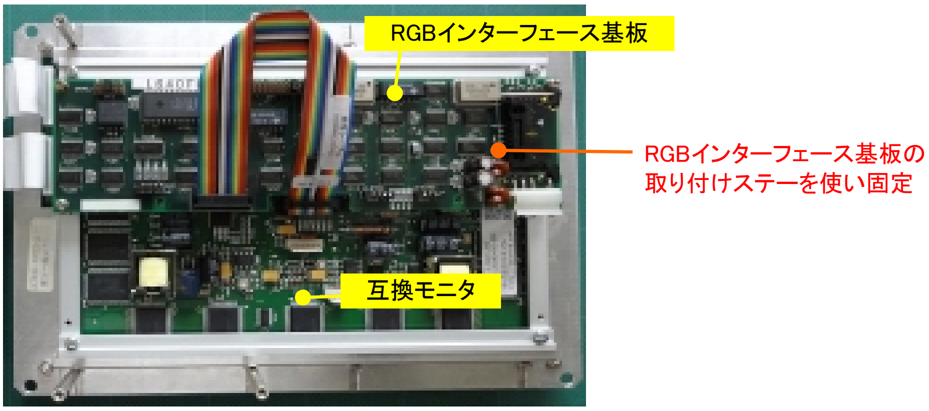


図8.　RGBインターフェース基板の状態（固定時）

C. 動作検証機器

1. 概要

動作検証機器は、対象となる既存モニタ，互換モニタを単体にて動作させ、
既存モニタ，互換モニタの機能チェック（表示状態、キャロルタッチの動作状態および座標データの確認など。）を
可能にする専用機器になります。

弊社は、この動作検証機器を用い、既存モニタ，互換モニタの機能チェック，調整，24時間のエージング作業を行い、
既存モニタ，互換モニタが正常に動作することを確認した上で出荷しています。
また、既存モニタ，互換モニタが故障した際は、故障個所の解析作業に動作検証機器を活用しています。

2. 対象機器

A. 項の「　2. 対象機器　」に記載さてきる対象機器が全て対応可能です。
なお、下記に示すキャロルタッチ制御基板（PART No. ）は同様の対応が可能です。　←対応実績も有ります。

（1）01-5002-1531 REV.A	RAMシリーズ
（2）5002-2300-01 REV.B	RAMシリーズ（旧製品）
（3）01-5002-1230 REV.A	MASシリーズ
（4）01-5002-1320	UMA-802シリーズ

3. 動作検証機器との接続

対象となる既存モニタ，互換モニタを単体にて動作させるため、
図9. に示す電源コネクタ（2本），映像コネクタ，通信コネクタを弊社の動作検証機器に接続します。

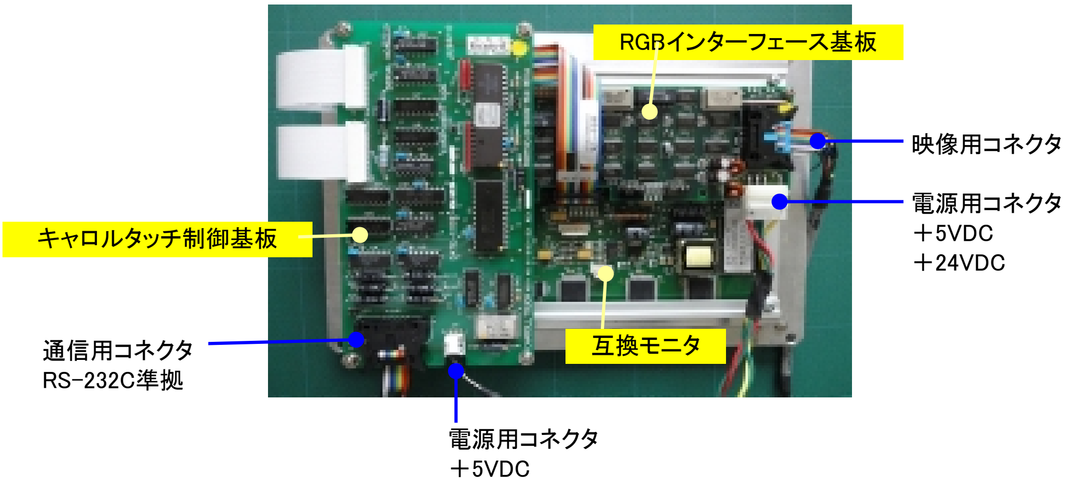


図9.　動作検証機器の接続例

4. 動作検証機器による表示例

動作検証機器は、図10. に示す対象となる既存モニタ，互換モニタの動作状態を表示、確認することが可能です。

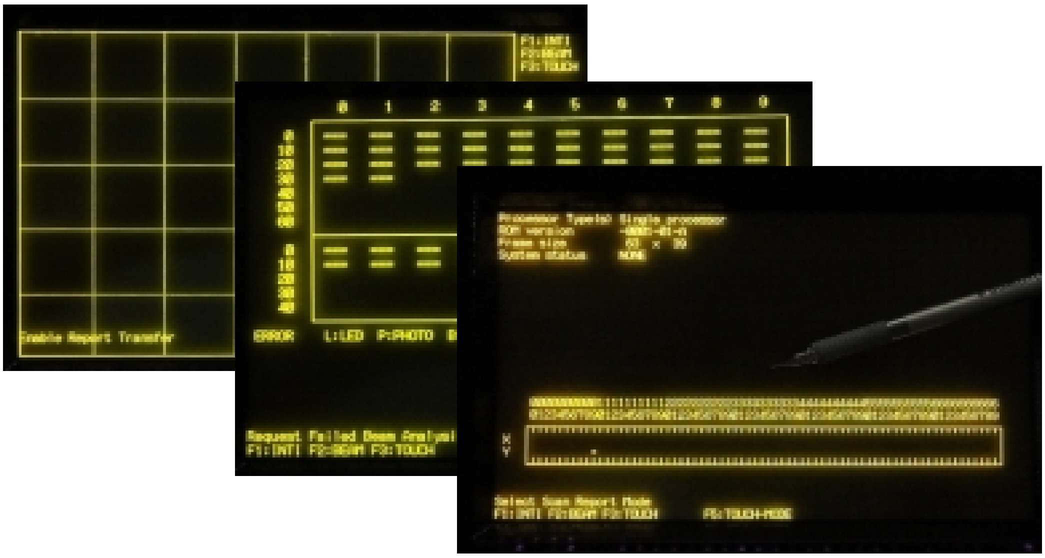


図10.　キャロルタッチの動作画面の表示例

株式会社エイブル
書式番号：Z091028-1151
TEL：0985-29-0867　FAX：0985-29-0916
E-mail：able@theia.ocn.ne.jp　HP：http://able-rd.com